

中野市公立学校等施設整備計画（変更）

1. 施設整備計画の名称

中野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和5年度～令和7年度（3年間）

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 老朽化対策を図る整備

中野市立公立学校等整備計画において、中野小学校の長寿命化工事他を実施予定であったが、躯体自体の劣化状況は良好であること、また、地球温暖化防止等の観点などから他校を含めインフラ整備を重点的に行い、老朽化対策については、緊急性のある工事を中心に行っていく。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

(3) 教室不足の解消等を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

市内各校でも「SDGs」に関する活動が行われており、児童・生徒によるCo2排出量削減などの地球温暖化防止対策への関心が高まっている。また、電気料金の高騰対策や教育環境の質的な向上を図るため、有利な起債を活用しながら各校の照明のLED化を行う。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		7 校
中学校		4 校
義務教育学校		校
中等教育学校(前期課程)		校
特別支援学校(小学部及び中学部)		校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		園
幼保連携型認定こども園		園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		校
教員及び職員のための住宅		20 戸
学校給食施設	単独校調理場	箇所
	共同調理場	2 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	10 箇所
	学校武道場	3 箇所
	社会体育施設	18 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	有	令和2年6月
国土強靱化地域計画 ^{※2}	有	令和3年3月

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

<p>整備計画の目標の達成状況を評価する。整備状況の評価を実施し、評価結果を市のホームページ等で公表する。</p>
